スーパー
超ナビ

社会　第1回

1　(1)

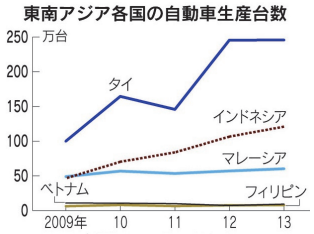
真珠養殖で有名な志摩半島の英虞湾（あご）

重要①　リアス海岸は**山地が沈降した谷の部分に海水が入りこんでできた地形**で，波が穏やかであるため，養殖に適している。三陸海岸，志摩半島，若狭湾沿岸，**宇和海沿岸**などに見られる。

重要②　日本近海の海流については**コラム1**を参照。

(2)　**人口の多い中国**では，国内での消費量が多いため，小麦・米の生産量は上位だが，輸出量の上位には入らないことに注意しよう。

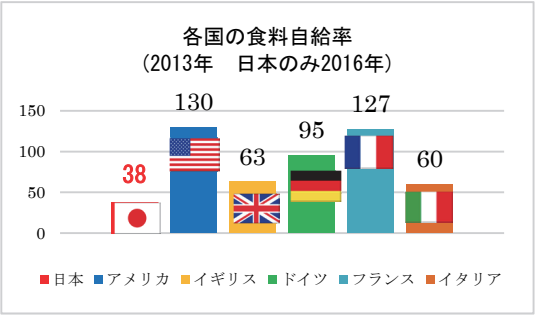
(3)　ＡＳＥＡＮ(東南アジア諸国連合)は，1967 年に東南アジア５か国で結成された，地域における経済協力や政治の安定などを目的とする組織である(**参考資料 1**)。東南アジア各国による工業団地の整備や，労働賃金の安さを生かした外国企業の受け入れなどにより工業化が進み，日本をはじめとする各国の自動車メーカーの生産拠点となっている国もある。

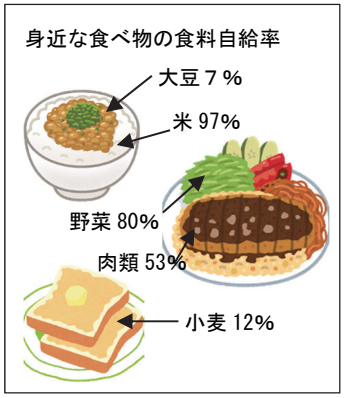


日本企業の自動車組み立て工場(タイ)

重要(4)　「フード・アクション・ニッポン」では，私たちができる５つの行動(①旬の食べものを選ぼう，②地元でとれる食材を食べよう，③米を中心に野菜もしっかり食べよう，④食べ残しを減らそう，⑤自給率を上げる取り組みを応援しよう)が示されている。このフード・アクション・ニッポンの活動によって、日本の食料自給率が上がることが期待されている。食料自給率ついては，**コラム２**と**参考資料2**を参照。

参考資料2





コラム1

海流は海水の温度から暖流と寒流の２つにわけられます。日本の近海で有名な暖流には「黒潮(日本海流)」や「対馬海流」があります。黒潮の呼び名は，海水が黒っぽい濃い青色をしていることに由来します。寒流にはロシアのカムチャツカ半島の方向から南へ流れてくる千島海流があり，「親潮」と呼ばれています。親潮の呼び名は，プランクトンが豊富で，たくさんの魚を育てることに由来します。また，**親潮と黒潮がぶつかる潮目(潮境)は，好漁場となっています。**

参考資料1

ASEAN の旗

中央は稲の絵。東南アジアは米栽培の中心地でもあるよ！

加盟国は，インドネシア，カンボジア，シンガポール，タイ，フィリピン，ブルネイ，ベトナム，マレーシア，ミャンマー，ラオス（全 10 か国）

コラム２

「食料自給率」は，国内で消費された食料のうち，国産のものの割合。日本のカロリーベースの自給率(野菜など低カロリーのものの影響が小さくなる算出方法)は38%前後，生産額ベースの自給率(重量を金額に換算して算出したもの)は 68%前後で推移しています。日本は，ほかの主要先進国に比べて食料自給率が低く，また，米や野菜などの自給率が高い反面，小麦や大豆などの自給率が低く輸入にたよっています。

2　(1)　い. 鎌倉幕府滅亡後，**後醍醐天皇**が行った政治を**建武の新政**という。建武の新政は**公家・天皇中心の政治**であったことから**武士らの反感を買い，２年あまりで失敗に終わった**。京都を追われた後醍醐天皇は奈良の吉野に逃れ，そこで南朝をたてた。京都では足利尊氏がすでに光明天皇を立てており，尊氏は 1338 年，征夷大将軍に任じられて，京都に室町幕府を開いた。

重要 (2)　摂政は天皇が幼少だったり女性だったりしたときに天皇に代わって政治を行う役職，関白は天皇が成人した後に政治を補佐する役職である。娘を天皇の后（きさき）とし，生まれた子を次の天皇に立て，自らは天皇の外戚として摂政や関白となって実権をにぎる政治を「**摂関政治**」と言い，**藤原道長・頼通親子の頃**に最もさかえた。摂関政治の権力の絶頂にあった道長が，自分の娘が立后したことへの喜びや満ち足りた様子を詠んだ「望月（もちづき）の歌」が有名である。

重要 (3)　「商工業者の力を利用した政策」から，**田沼意次**による**株仲間の結成の奨励**を導く。田沼は，印旛（いんば）沼の干拓を進めるなどして，商工業を活発にさせる政策を推し進めたが，天明のききん(1782～1787 年)のため，百姓一揆や打ちこわしが多く起こるようになると，その責任を追及され失脚した。**参考資料3**は，江戸時代の主な改革や政治について示した表である。その内容や実施した人物名，順などを押さえておこう。

参考資料3

政治	人物	主な内容
享保の改革 (1716～1745 年)	徳川吉宗	・参勤交代の期間を短縮する代わりに，幕府に米を納めさせる(上げ米の制) ・民衆の意見を広く取り入れる目安箱の設置 ・裁判の基準となる公事方御定書の制定
田沼意次の政治	田沼意次	・株仲間を奨励し，営業税を徴収 ・長崎貿易を活発化させる
寛政の改革 (1787～1793 年)	松平定信	・昌平坂学問所をつくり，朱子学以外の学問を教えることを禁じる(寛政異学の禁) ・旗本や御家人の借金を帳消しにさせる(棄捐（きえん）令) ・1 万石につき 50 石の米を，社倉や義倉と呼ばれる穀物倉に備蓄させる(囲い米の制)
天保の改革 (1841～1843 年)	水野忠邦	・株仲間の解散を命じる ・江戸に出かせぎに来ている農民を村に帰らせる(人返し令) ・江戸や大阪周辺を直轄地にしようとする(上知令)

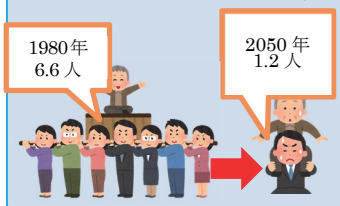
重要 3　(3)　少子高齢化が進む中で，社会保険料を納める働く世代が減少する一方，年金や医療保険給付を受ける高齢者が増えており，社会保障制度の改革が議論されている。→コラム3

(4)①　間接税に対して，税を負担する人と納める人とが同じである税を**直接税**という。

②　税の種類については，**参考資料4**を参照。

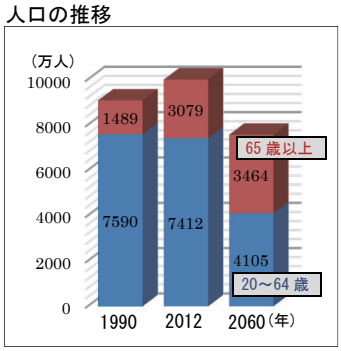
コラム3

日本では 65 歳以上の高齢者の人口が増えて，若い世代の人口が減る**少子高齢化**が進んでいます。1980 年には働く世代（20～64 歳）が高齢者の 6.6 倍いましたが，2015 年には２倍程度になり，徐々に１人が１人を支える「肩車」型の社会になっていくと見こまれています。**高齢者の割合が増えると，年金や医療費，介護などの社会保障に必要なお金が増える**ことになります。その一方で、子どもの人数が減り若い世代が減ってしまうので，今後，どうやって社会保障に必要なお金を集めていくかということが大きな課題となっています。



65 歳以上１人に対する 20～64 歳の人数

人口の推移



参考資料4

		直接税	間接税
国税		所得税 法人税 相続税 など	消費税 酒税 関税 など
地方税	道府県税	道府県民税 自動車税など	地方消費税 など
	市町村税	固定資産税 など	入湯税 など